



学校だより

令和元年8月30日

北海道札幌養護学校

電話 896-1313 (小中学部 訪問)
896-1353 (高等部)

校長 堀川 厚志

「2学期に向けて」

教頭 澤田 崇史

2学期が始まりました。今学期も保護者の皆様並びに地域の関係の皆様には、本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、昨年9月に発生した北海道胆振東部地震から、まもなく1年が経過しようとしています。当初は、その被害の甚大さ、電気等のつながらない生活の不便さに日ごろの備えが大切であることを実感していたところですが、日が経つごとに少しずつ当時の記憶が薄れており、折を見て地震の時の大変さを振り返ったり、準備や対応をしたことを思い起こして点検したりする必要があることを痛感しているところです。加えて、今年も天候不順や異常気象、台風被害と自然にまつわる報道が常に流れていたような気がします。保護者の皆様におかれましても、この機会に家族で改めて災害時の対応について話し合いをもたれてはいかがでしょうか。

話は変わりますが、2学期は、8月から12月までの5か月間、授業日がおよそ90日間と1年の中で様々な活動にじっくりと取り組むことができる期間となります。早速ですが、中学部では作業体験週間が始まっています。ここでの取組が、他の人や地域の皆様から感謝される機会となり、自己肯定感を高める取組になることを願っています。また、2学期は、小学部の宿泊研修、修学旅行、高等部の宿泊研修など様々な体験を行う機会があり、11月には、今年度から各学部ごとに別日程で開催される、学習発表会、いきいき祭も予定されています。いずれも、日頃接することが少ない人との関わりを多くもつことができる貴重な機会であると認識しています。

このほか本校では、厚別西小学校や厚別高校との交流、校外学習など、機会あるごとに学校がある厚別地域に出かけ様々な人と活動をともしています。しかし、厚別地域から生の声を得る機会は少ない印象を持っています。この地域の皆様にも是非、子どもたちの成長を知っていただきたいと思っています。

今、本校に在籍する子どもたちが成人するであろうおよそ10年後、子どもたちがそれぞれの住まいから地域に出て行き、活躍する機会がこれまで以上に増えていくことになると思います。こうしたなかで、学校では、子どもたちがもっと「地域」で活躍できる力を育んだり、活動を通して「地域」に貢献したり、活躍したりする機会を増やしていかなければならないと感じているところです。

地域の皆様や保護者の皆様からの声を聴きながら、これまで以上に教育活動を充実し、これらの学習が、経験の拡大に結びつき、卒業後の生活につながる学習活動にして参りたいと思います。2学期以降につきましても、学校ではより一層きめ細やかに学習活動を提供できるよう準備を進めてまいりますので、御理解と御協力をお願いします。

9月の行事予定



5日(木)	小学部見学旅行(小6:~6日)	24日(火)	避難訓練(予告なし~9/26)
6日(金)	進路懇談会(中1) プール学習終了	25日(水)	訪問教育部卒業学年合同校外学習
10日(火)	中学部見学会(小学部保護者対象) 高等部交流学习(厚別高校管弦楽局演奏会)	26日(木)	介護等体験(~27日)
11日(水)	宿泊研修(高2:~13日)	27日(金)	小学部遠足(小1,2) 高等部見学会(中学部保護者対象) 給食試食会 個別のファイル配布日
19日(木)	小学部宿泊学習(小5:~20日) あゆみの園OT来校	28日(土)	北海道特別支援教育振興大会 北海道特別支援教育関係PTA 研究大会(~29日) オリオン活動日
20日(金)	社会体験学習(高1) 訪問教育部高2校外学習 諸会費納入日 札幌病院OT来校	30日(月)	個別懇談週間(~10/4) 学校だより10月号発行 テストメール配信
21日(土)	オリオン活動日		
22日(日)	開校記念日		